



2026 年 8 月 28 日

各 位

会 社 名 abc 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.abc.co.jp/form/corp/>

ZoomART Foundation との業務提携及び暗号資産の譲渡に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月 28 日開催の取締役会において、当社及び当社子会社 abc CAPITAL 株式会社(以下「当社グループ」といいます。)が保有する暗号資産について、ZoomART Foundation(以下「ZoomART」といいます。)へ譲渡(以下「本件譲渡」といいます。)することを承認し、また当社と ZoomART が業務提携を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携、本件譲渡の理由及び経緯

当社は、2026 年 7 月 6 日付「暗号資産ディーリング事業の撤退に関するお知らせ」において、暗号資産ディーリング事業から撤退するとともに、当社グループが保有する暗号資産等の関連資産について、市場への影響や流動性、価格動向等を勘案しながら、順次売却その他の方法により処分を進める旨をお知らせしておりました。2026 年 8 月 12 日付「(開示事項の経過)暗号資産ディーリング事業の撤退に伴う保有暗号資産の売却について」にて、2026 年 8 月末までに売却を完了する方針を決議しておりました。

同方針に伴い、当社グループが保有する暗号資産について ZoomART へ本日譲渡することといたしました。本件譲渡の実行により、当社グループが保有する譲渡対象の暗号資産は譲渡されます。

ZoomART については、国内外に現存する、アート資産やコレクションアイテムを担保として RWA (Real World Asset) トークンを展開しています。同法人の展開する RWA トークン“ZMAT”は、既に現物資産 30 億円以上の担保価値に支えられるトークンとして、ドバイに拠点を置く大手暗号資産取引所に上場しており、一定程度の取引高を維持しながら、そのユニークなトークノミクスが市場から注目を集めております。

当社グループは、地域資産の RWA 化を実現する地方創生モデルを構築していくプロジェクトに参加しており、ZoomART をはじめとする RWA (Real World Asset) プロジェクトの支援を通じて得たトークンを市場で戦略的に運用し、その流動性を高めながら収益化を図っておりました。

今回、当社グループが保有する暗号資産の譲渡に関しては2026年8月末を期日とし、市場外での譲渡を前提とした協議・模索をするなかで、上述のとおり、当社との協業関係もあるZoomARTと協議を行い、譲渡取引に関しては当社との業務提携ともあわせて、可能であればすべての暗号資産の取得をすることで協議できないかという打診を受けて、当社とZoomARTは協業する関係から業務提携に関係性を進化させ、両社の協力関係を更に強固にすることで、両社で譲渡とあわせて業務提携の契約締結にも至っております。

2. 本件譲渡の概要

(1) 当社グループにおける譲渡対象資産

銘柄名	数量	帳簿価額	8 月 24 日時点評価額
WOWBIT (\$WWB)	15, 146, 940. 16	5, 810 百万円	335 百万円

NYANMARU Coin(\$NYAN)	6, 898, 009, 369. 22	19 百万円	9 百万円
Nyanmaru GOLD Utility Token(\$AGF)	27, 346, 607. 79	7 百万円	4 百万円
Z2Coin	3, 860, 000	557 百万円	557 百万円
ZMAT	780, 493. 57	13 百万円	9 百万円
USDT	4, 063. 01	0 百万円	0 百万円
USUD	121, 001	10 百万円	10 百万円
CHC	419, 313, 296. 47	0 百万円	3 百万円
ATAHO	64, 049. 35	0 百万円	0 百万円
HYPE	1. 33	0 百万円	0 百万円
SOL	0. 000042	0 百万円	0 百万円
TRUMP	5. 24	0 百万円	0 百万円
Fighters Guild NFT	-	31 百万円	31 百万円
合計	-	6, 454 百万円	959 百万円

(2) 譲渡の方法及び対価

本件譲渡は、対象銘柄の全数量を ZoomART へ一括譲渡（バルク譲渡）するものであり、譲渡対価は総額 20, 000, 000 円となります。なお、本件譲渡の対価として、暗号資産のイーサリアム（ETH）を受領し、受領後直ちに日本円へ換金・売却処理を行う予定です。本件譲渡対価として、取引の便宜上、ETH を受領いたしますが、これを保有継続する意図は一切なく、法定通貨への即時換金を通じて実質的な金銭回収を完了させる予定です。

そのため、対価として受領する ETH 及び今回譲渡対象に含めずに市場で売却できる暗号資産（帳簿価額約 20 百万円）についても即時換金を行うため、8 月末時点における当社グループの保有暗号資産残高は実質的・形式的ともに「ゼロ」となる予定です。

譲渡価格の決定にあたりましては、対象銘柄の中に市場流動性が極めて低く、公正な市場価格の把握が困難な暗号資産が含まれていること、並びに当社の暗号資産関連事業からの完全撤退に伴う早期一括売却の必要性を考慮し、第三者機関による評価や対象銘柄の実質的市場価値等を勘案のうえ、両社協議にて合理的な交渉を経て決定しております。

3. 業務提携の内容

当社と ZoomART は、当社が推進する Web3 事業の成長加速及び ZoomART が展開する RWA（Real World Asset）エコシステムの拡張を目指し、以下の事項において協業を行うことで合意いたしました。

(1) RWA（現実資産）および Web3 領域における共同事業の推進

当社がこれまで培ってきた不動産関連事業のノウハウ・ネットワークと、ZoomART が有する実物資産（アート・コレクション等）のトークナイズ技術およびグローバルな Web3 知見を融合し、不動産をはじめとする多様な資産の RWA 化およびマーケットプレイス構築に向けた共同プロジェクトを推進いたします。

(2) Wowoo エコシステムおよびエコシステムトークン（ZMAT 等）の活用強化

ZoomART が展開する「ZoomART トークン（ZMAT）」および関連エコシステム（Wowoo エコシステム等）との連携を深化させ、相互のコミュニティ拡大および流動性向上を図ります。両社の技術・マーケティング資源を相互に活用することで、トークンエコノミー全体の価値最大化を目指します。

(3) 協業による収益基盤の構築および企業価値の向上

本提携を通じて創出される新規 Web3 事業や RWA プロジェクトから得られるレベニューシェアおよび

インセンティブ等を通じ、持続的な収益基盤の強化を図ります。

これにより、今回の暗号資産譲渡に伴い計上される見込みの売却損失を早期にリカバリーするとともに、中長期的な株主価値・企業価値の向上に努めてまいります。

4. 業務提携及び譲渡先の概要

(1) 名称	ZoomART Foundation	
(2) 所在地	50th Street, P.H. Plaza 2000, Floor 17th, Panama City, Republic of Panama	
(3) 代表者の役職・氏名	Julia Martinez	
(4) 事業内容	アート作品を中心とした現物資産（RWA）のトークン化・運営事業	
(5) 資本金	10,000US ドル	
(6) 設立年月日	2023 年 4 月 21 日	
(7) 大株主及び持株比率	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	2025 年 3 月 13 日付「当社子会社への戦略に基づくインセンティブトークン「ZMAT (ZoomART)」受領に関するお知らせ」の開示のとおり、インセンティブトークン「ZMAT」受領の取引があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。	

5. 日程

取締役会決議日	2026 年 8 月 28 日
業務提携及び譲渡契約締結日	2026 年 8 月 28 日
譲渡実行日	2026 年 8 月 28 日

6. 業績への影響

本件譲渡に伴う業績への影響につきましては、本日公表いたしました同日付の適時開示「暗号資産譲渡に伴う特別利益（暗号資産受贈益）及び営業外費用（暗号資産売却損）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上